

平成 24 年 3 月 18 日

記録者 花谷

「コミュニティサッカーボランティア会議・反省会」議事録

開催日時：平成 24 年 3 月 18 日（日） 14 時～15 時

会議場所：大和田中学校

出席者：若松会長・田中副会長・高山副会長・米石理事長・奥寺・坪沼・加藤・鎌田・
今川・太田・花谷

【内容】

① 若松会長より挨拶および報告

- ・無事終了のお礼
- ・各方面からお褒めの言葉をもらった
- ・初めてのことであったので反省点がある
- ・来年度も継続したい
- ・会計報告

② 来年度のコミュニティワールドカップサッカーでの被災地支援について

- ・来年度も同じチームに声をかける方向で考えているが、先方の意向もある。
- ・キッズエスコートはとてもよかったので、続けて行いたい。
- ・日程が詰まって、バタついたので、来年度は早めの計画で進めたい。
- ・スケジュールを前倒しで活動するためにはどうすればよいか考えたい。
- ・坪沼氏より審判として、手配の関係上早めに日程組み方を教えてほしい。
- ・県人会は岩手・福島以外にないのかとの声があった。地方色を出した方が盛り上がるのではないかな。
- ・来年度は今回のような支援は望めないと思われる中、どのように支援を集めるか。
- ・4種としては、市長杯での募金活動は継続する話がでている。
- ・中学生の大会だけでなく、釧路や小田原に次ぐトレセン大会のような形も取ることが出来るのではないかな、という話が4種の中で出ている。
- ・協会内のボランティア組織を縮小してよいのではないかな。
- ・協会内のボランティア委員会の組織を「事務局」「会計」の2本にする。
- ・コミュニティ会議で、北海道チーム監督より、支援の一環として、前日練習試合を組むことはできないかとの提案があった。（積雪地のため、冬場練習が出来ない環境にある）

以上